

清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会

『これまで』 と 『これから』



令和 8 年 5 月 1 0 日 (日)

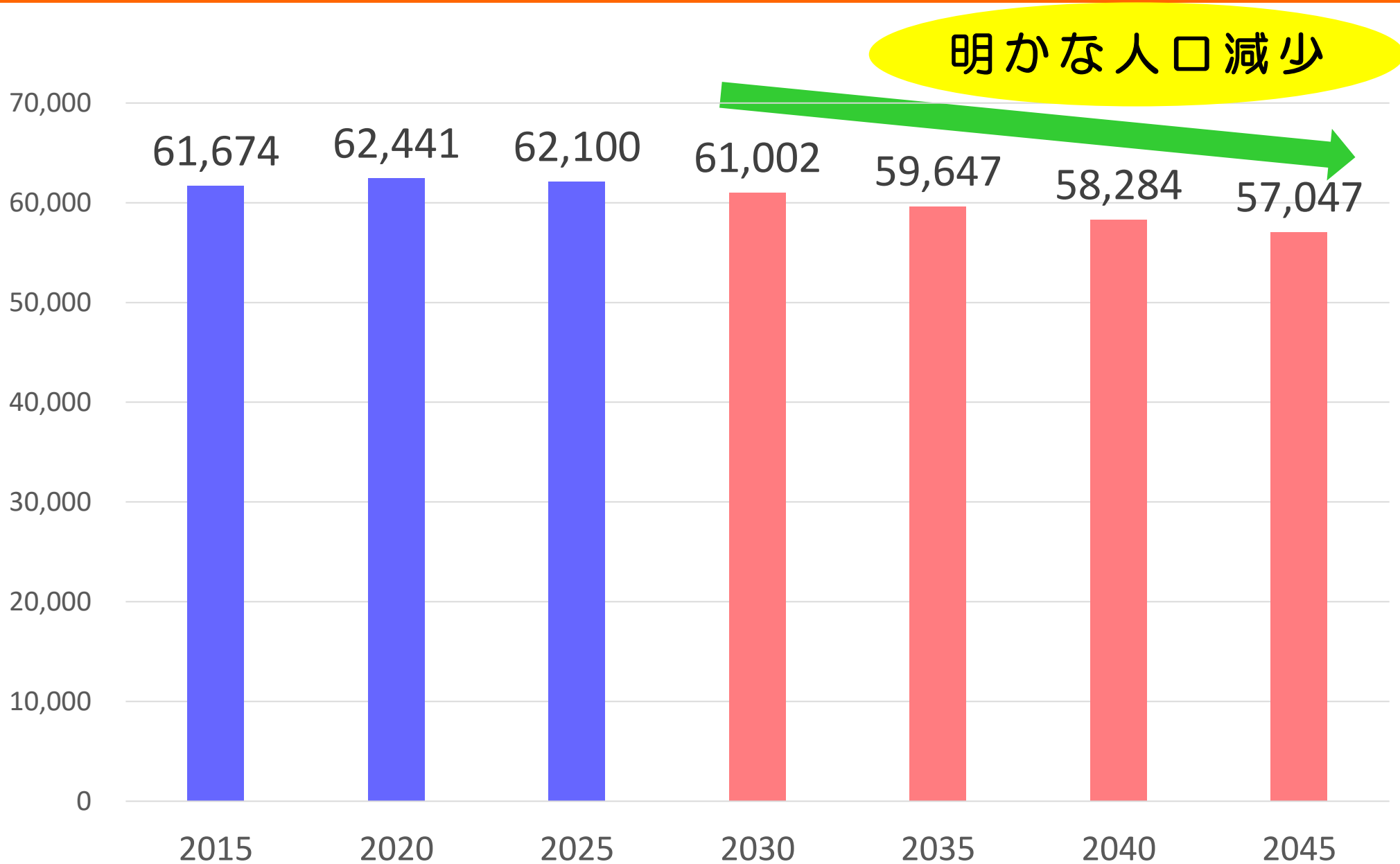
なぜ白井市は

『小学校区単位のまちづくり』

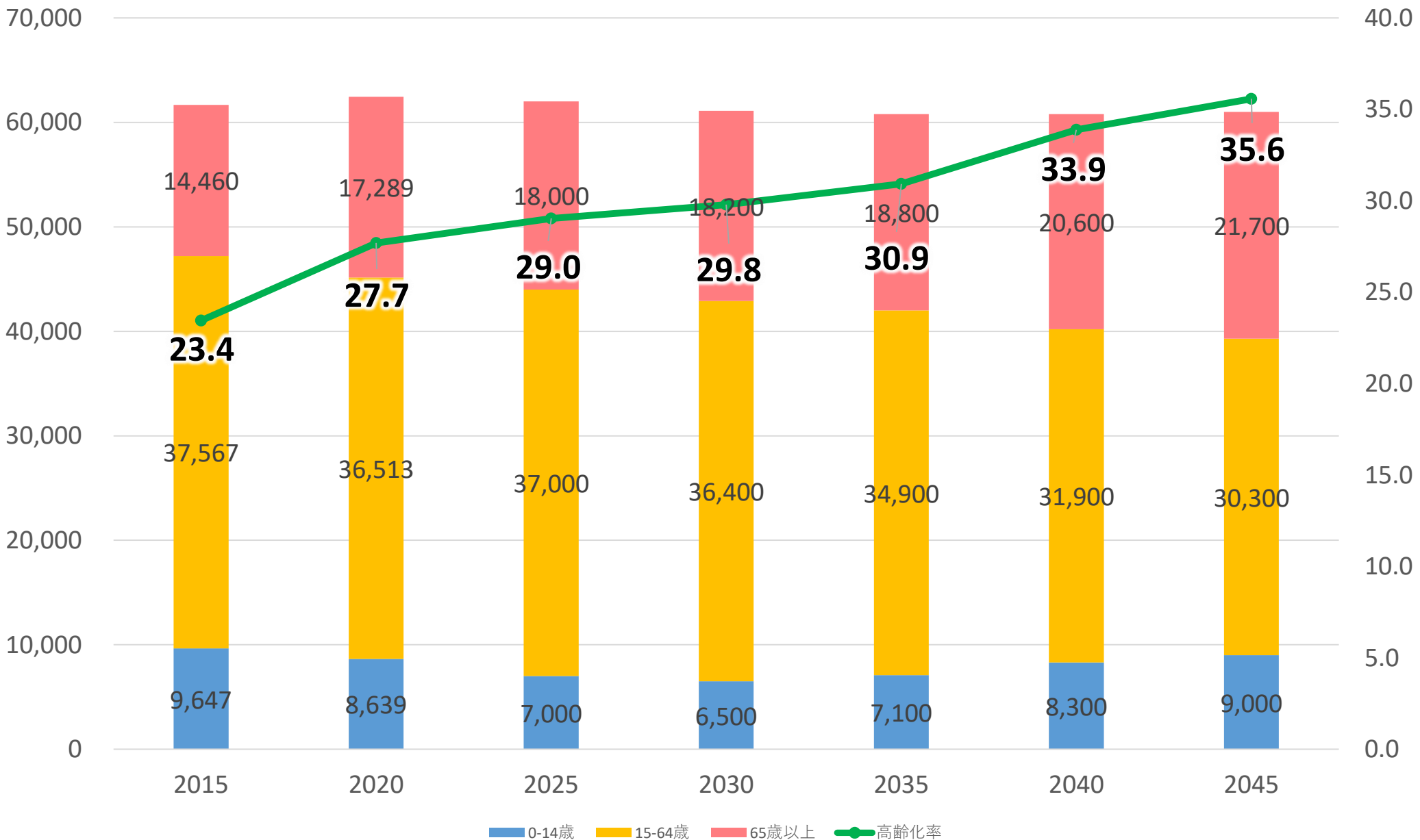


を進めるのか

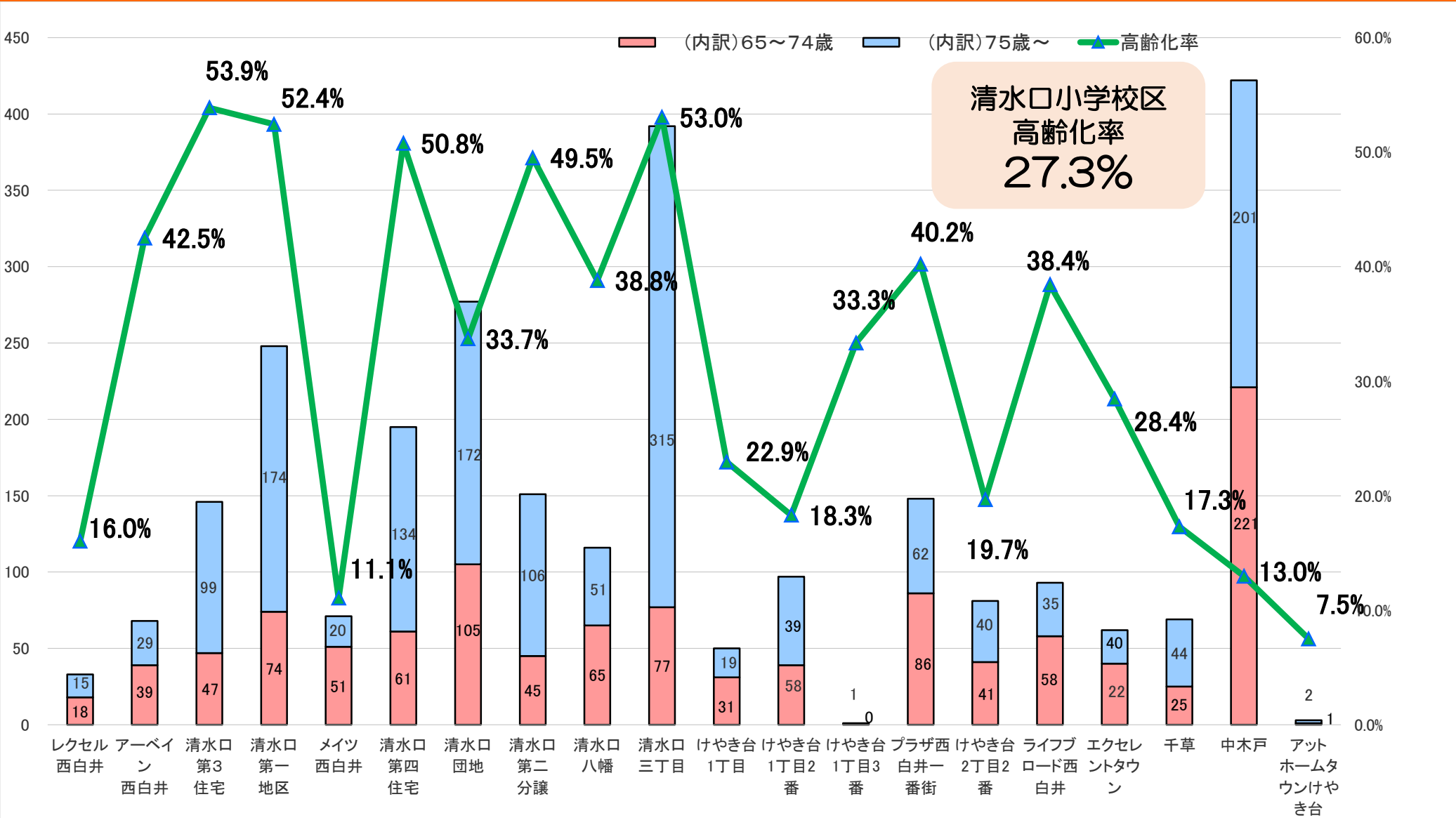
白井市の人口推移



白井市の高齢化率の推移



清水口小学校区の高齢化率



少子化

高齢化

人口減少

扶助費増大

職員減少

税収減少

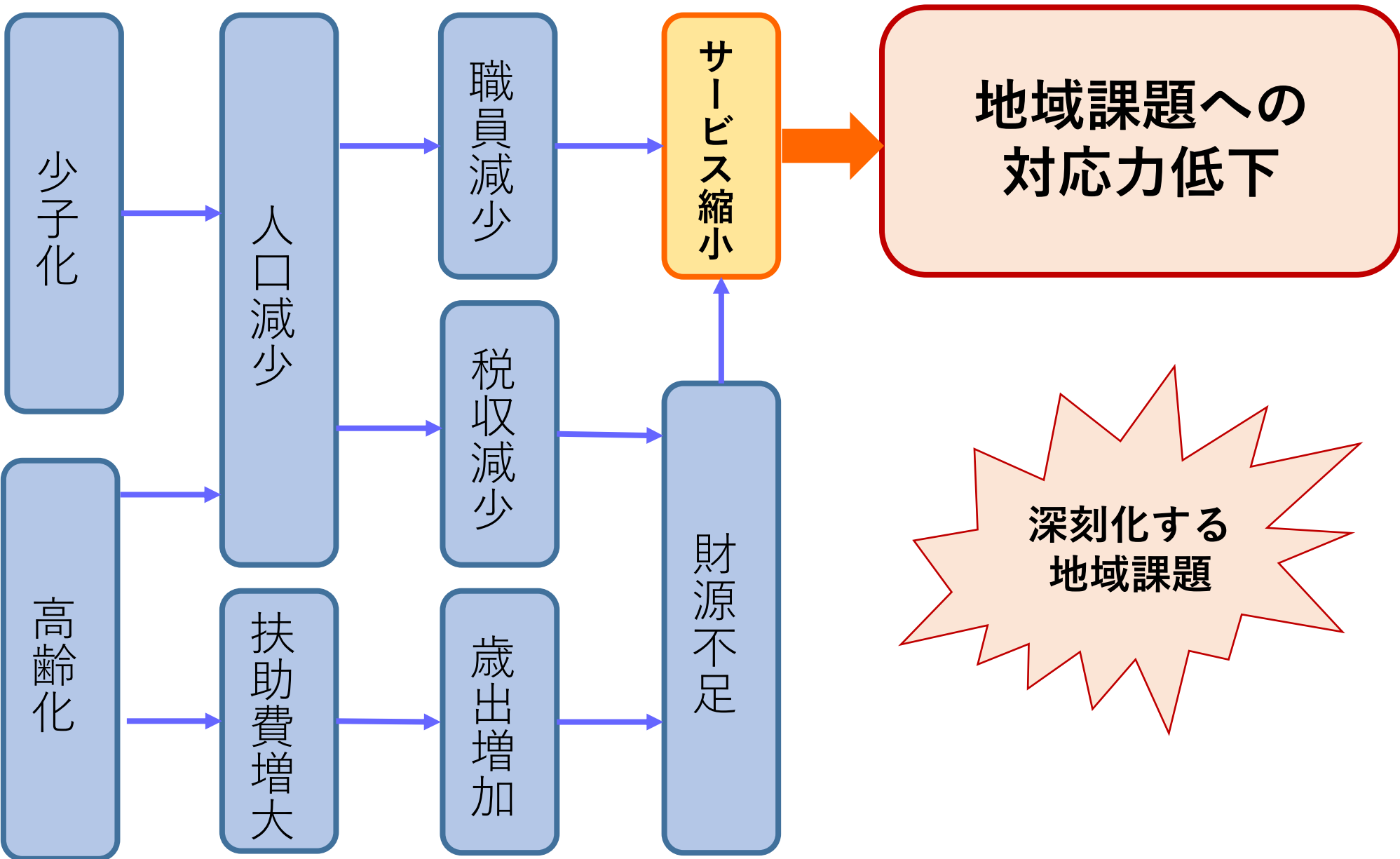
歳出増加

サービス縮小

財源不足

地域課題への
対応力低下

深刻化する
地域課題

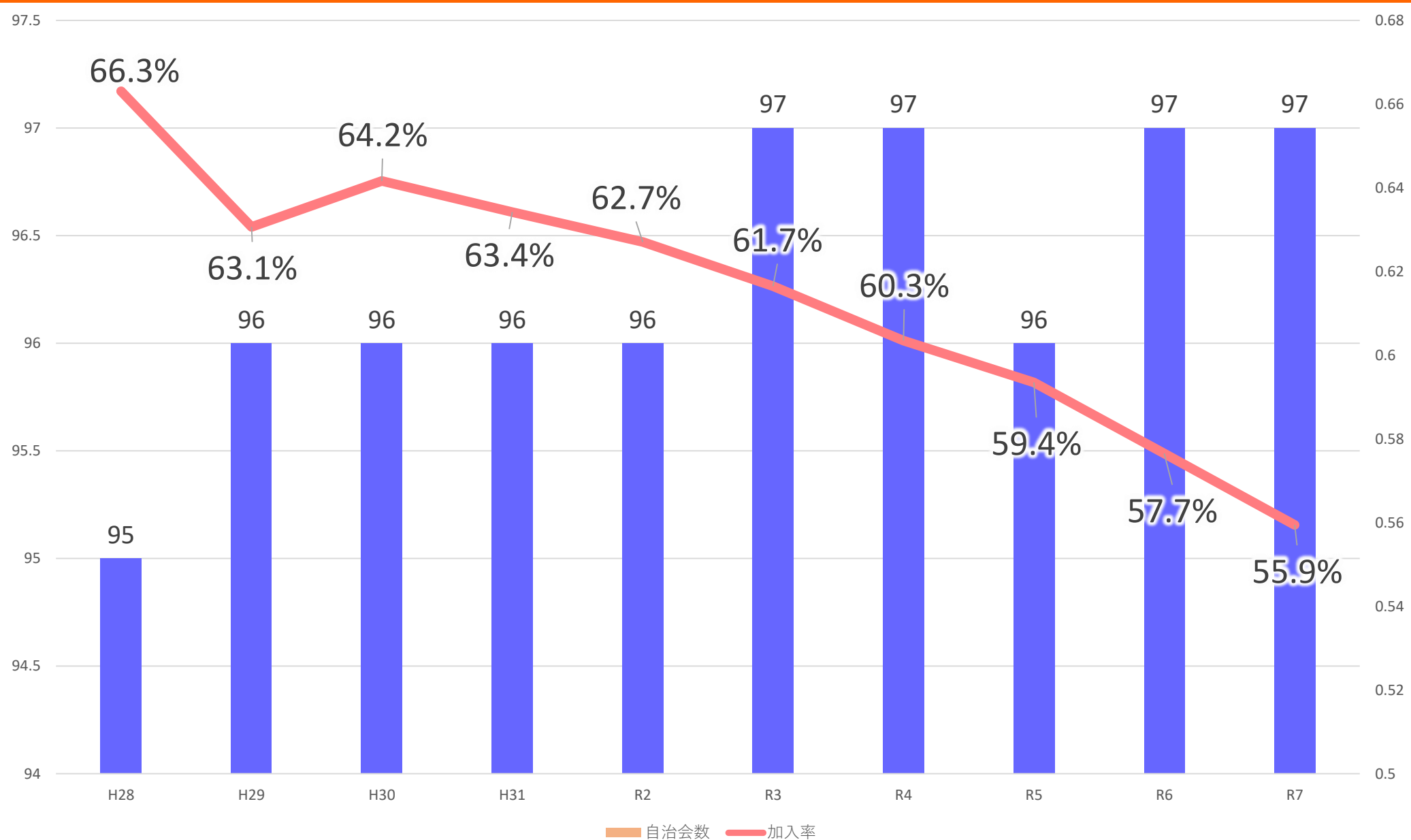


少子化・高齢化が進むと

行政だけで、すべての地域課題に

対応することは**限界**がある。

白井市の自治会加入率の推移



自治会加入率が低下すると...

利便性の向上
(買物・サービス)



助け合い
お互い様
精神の低下



ネット環境の充実
(情報を得やすい)

共働き世帯の増加



地域活動の
担い手不足



定年の延長

地域活動の
停滞



大規模災害時



地域の治安、生活環境は誰が守る？



救援物資の分配は
誰が仕切る？



避難所の運営は
誰がやる？



日頃からの**地域の絆**

地域活動が活発だったら...

清掃当番

防犯
パトロール

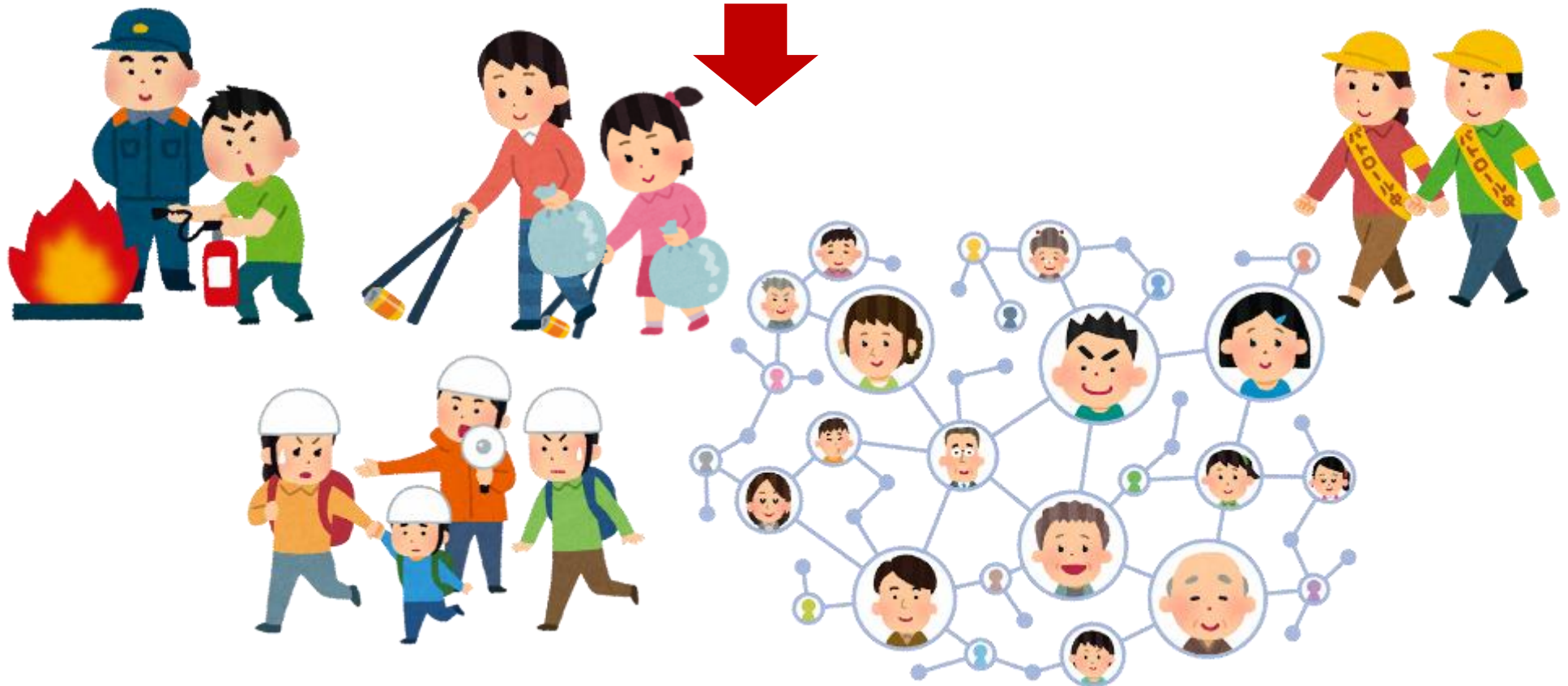
地域の
マナー・ルール

情報共有

子どもの見守り

災害時の協力

近所付き合い



地域活動が停滞すると...

美観の悪化

治安の悪化

地域トラブル
発生

孤独化・孤立化

不審者の発生

協力体制の崩壊

地域への無関心



増大する地域課題

大規模災害への備え



こうした状況に対応していくために
地域で助け合い・支え合う

『新たな協働のまちづくりの仕組み』

が必要



■白井市のコンセプト

小 学 校 区 単 位 の ま ち づ く り

生活に身近な小学校区域で、市民が主役となり、互いに協力・連携し、
地域課題の解決や魅力づくりに取り組む



■枠組み・団体の名称

小 学 校 区 ま ち づ く り 協 議 会

小学校区まちづくり協議会って？

小学校区まちづくり協議会は、自助・共助・公助の
【共助】の部分を中心に活動を進めます。

自 助

個人で解決できることは、個人で解決する

共 助

個人で解決できないことは、地域で解決する

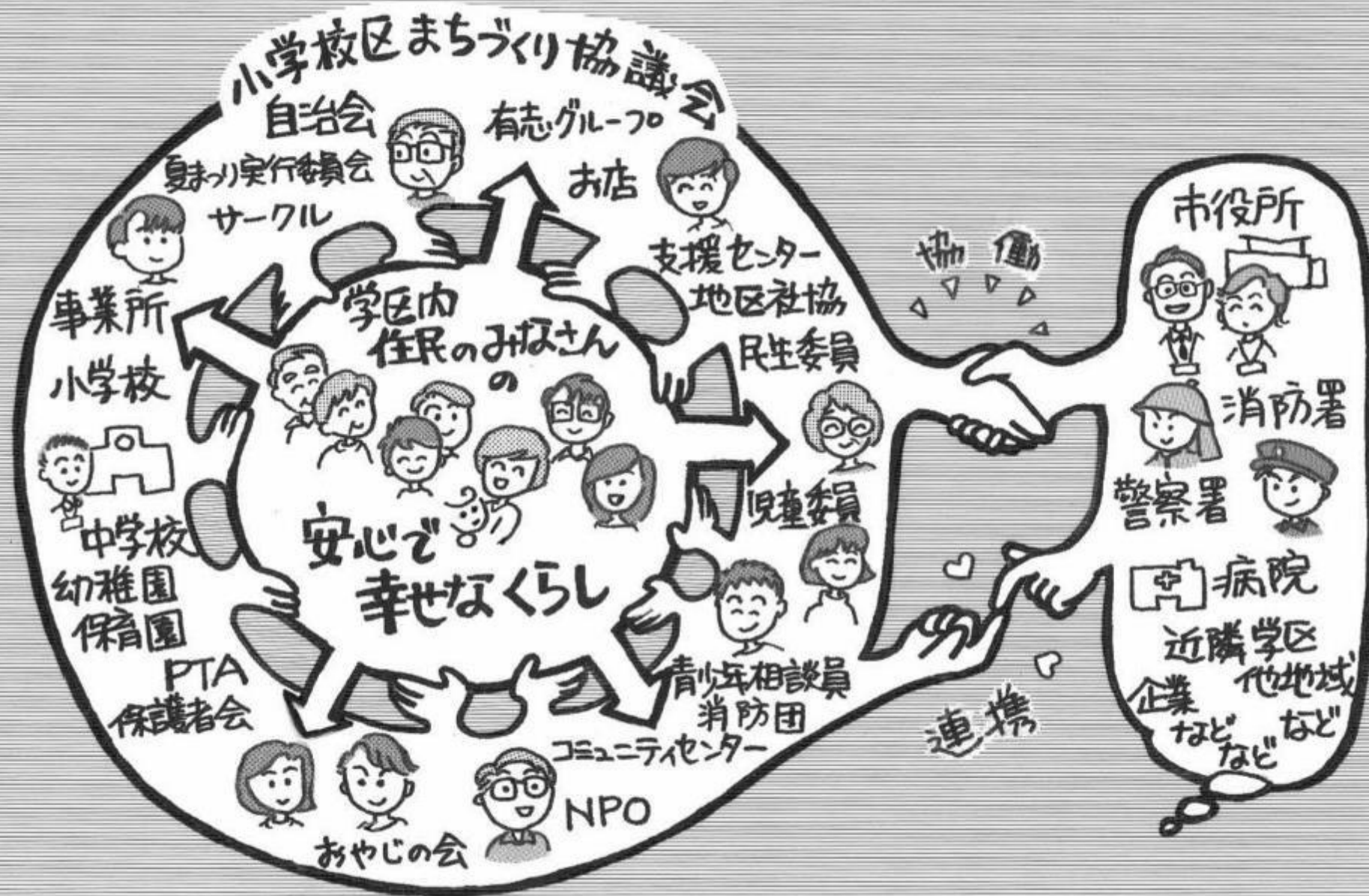
公 助

地域で解決できないことは、行政で解決する

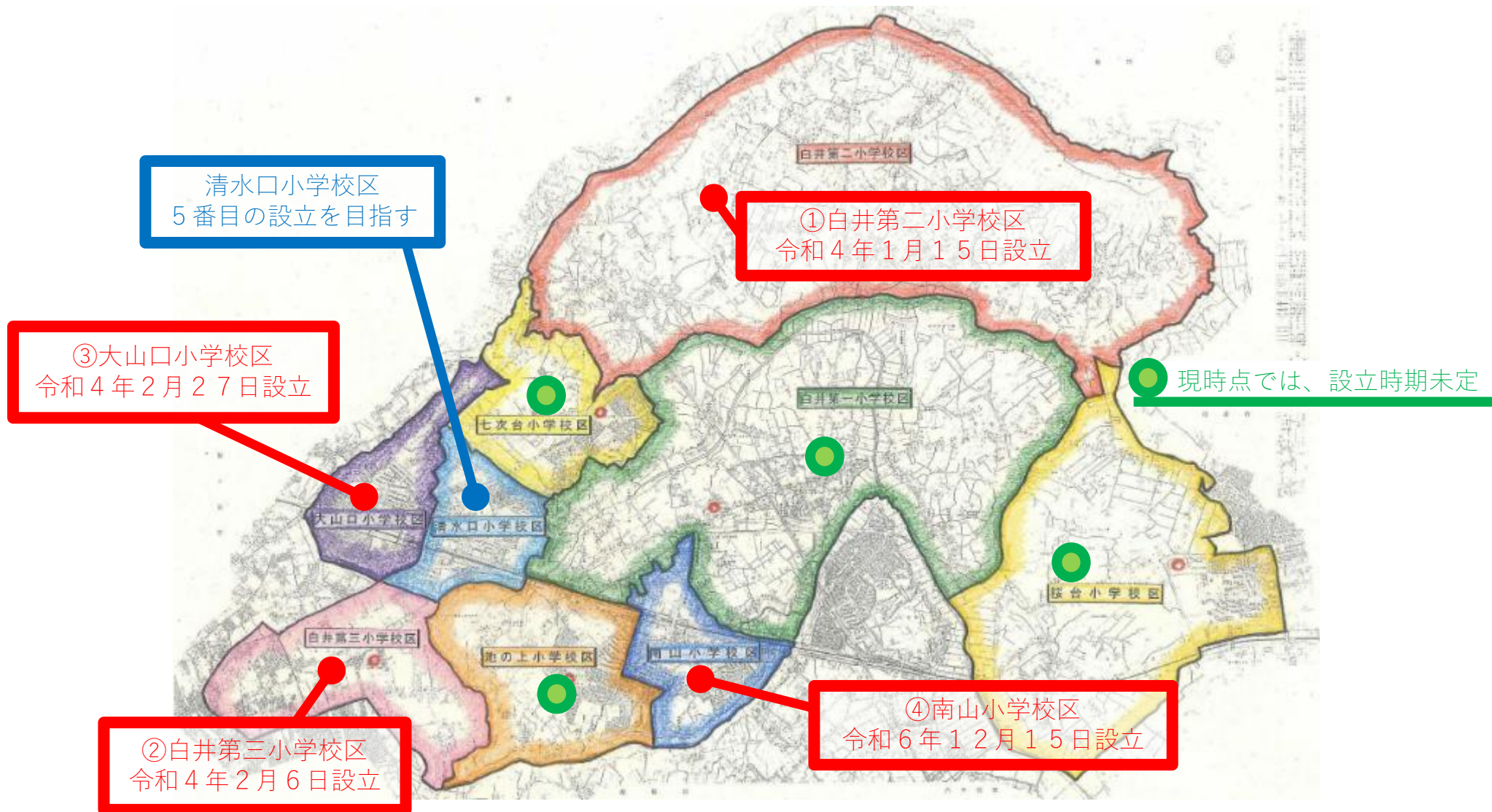


白井市では、小学校を中心に生活圏が近い区域一帯を、
「共助」の範囲＝「まちづくり協議会」として進めます。

まちづくり協議会のイメージ図



小学校区まちづくり協議会設立状況



これまでの取り組み

①【R7. 5. 11】 小学校区まちづくり協議会設立準備会発足

設立協議会準備会の役員決定、準備会での取り組み内容の検討を行った。

会 長	濱野 宏
副会長	田中 美貴子
	中野 七生
事務局長	能登 雅彦
書 記	林 美佐季
	渡辺 真巨
広 報	久野 芙美佳
	能登 雅彦
	細山田 直誠

②【R7. 6. 1】 設立準備会ワークショップ

「多くの清水口小学校区の住民を小学校区まちづくり協議会に巻き込むため、どのようなことをしたらよいか」について話し合いを行った。

これまでの取り組み

③ 【R7. 11. 2】 みんなでまちづくりセミナーの開催

千葉大学大学院社会科学研究院 関谷 昇教授によるセミナーを開催。

小学校区まちづくり協議会がなぜ必要か、協議会にどのような取り組みができる可能性があるか等についての講演を聞いた。



これまでの取り組み

④【R7. 11. 28～12. 19】まちづくりアンケート調査実施

清水口小学校区での暮らし、日頃の関わり、地域活動、これからの住みよいまちづくりについて等に関するアンケートを実施

調査方法と回収状況

○調査地域

白井市清水口小学校区

○調査対象

白井市清水口小学校区在住の中学生以上の男女800人

○抽出方法

令和7年10月末現在の住民基本台帳より抽出

○調査期間

令和7年11月28日（金）～12月19日（金）の20日間

○実施主体

白井市、清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会

○回収状況

有効回収数 257件（回収率 32.1%）

問 1

清水口小学校区で暮らしていて、

良かった

維持すべき

ことはなんですか？

良くない

改善すべき

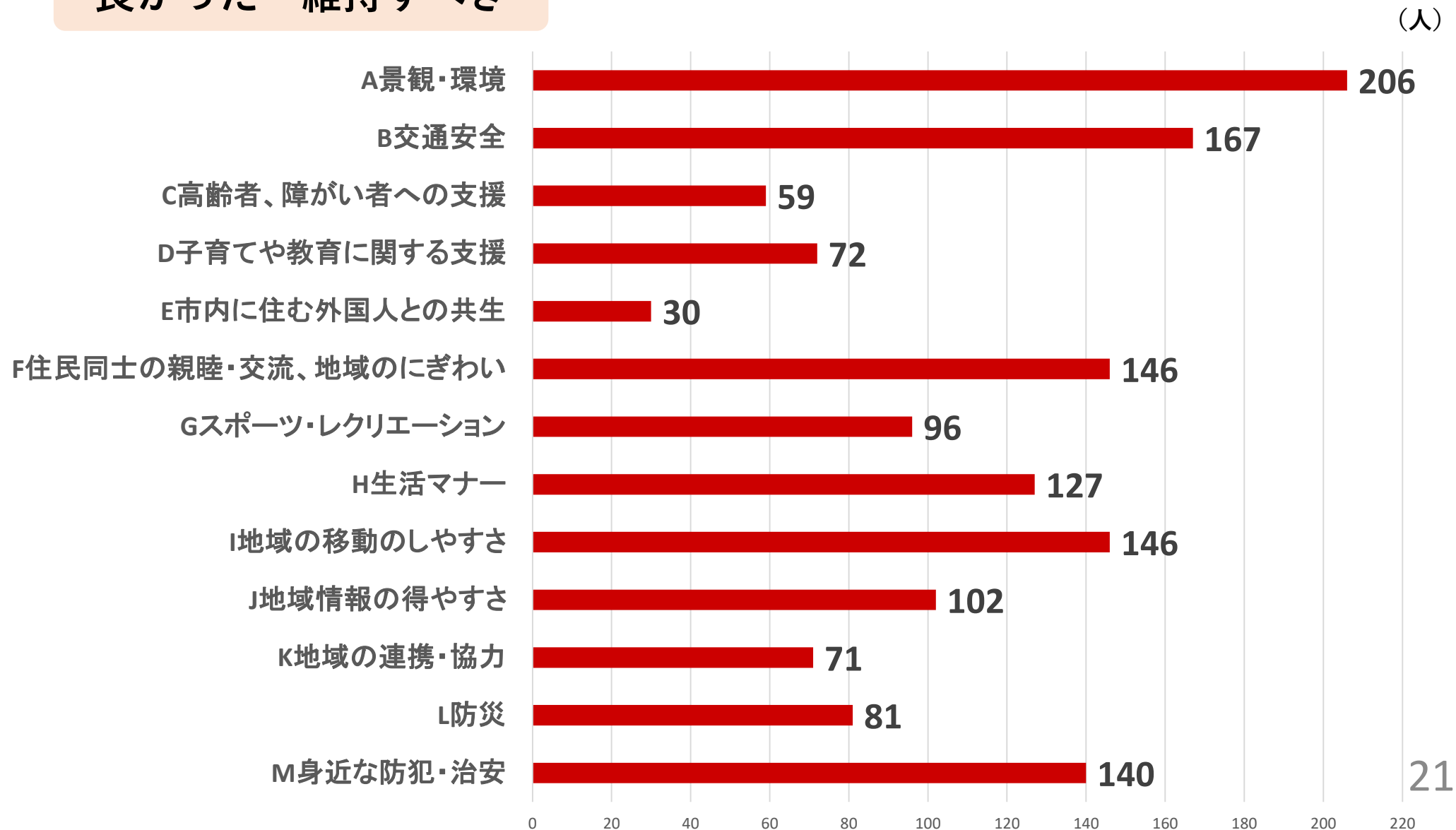
ことはなんですか？



アンケート調査結果

問 1 結果

良かった・維持すべき

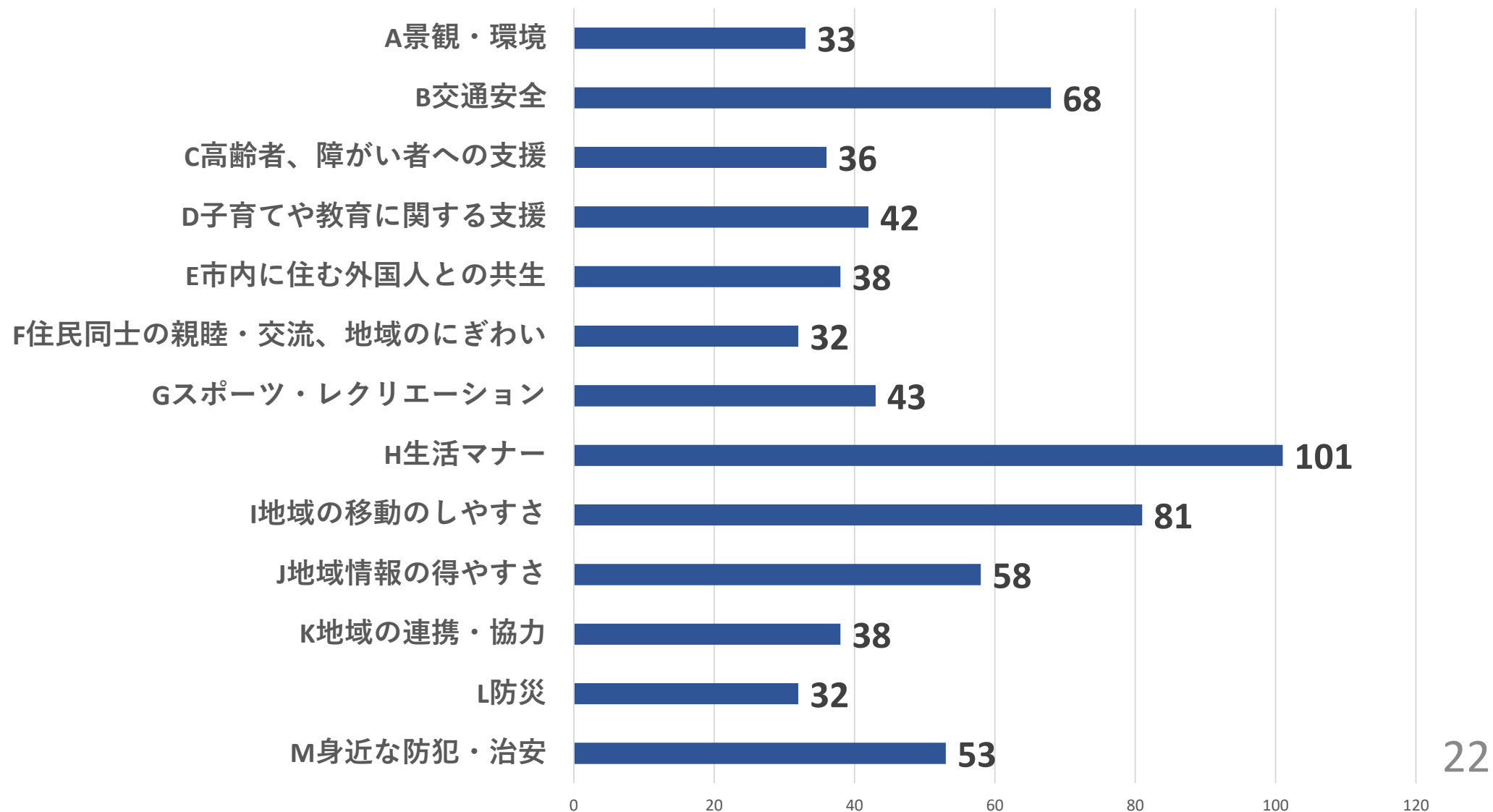


アンケート調査結果

問 1 結果

良くない・改善すべき

(人)



22

これまでの取り組み

⑤ 【R8. 1. 18】 ワークショップ～みんなが主役のまちづくり～開催

講師：NPO法人 urban design partners balloon

代表 鈴木 亮平氏、桐山 寿賀子氏

- 地域でやってみたいこと、他の人とコラボできそうな取り組み等について話し合いを行った。



これからの取り組み

【R8. 5. 10】 まちづくり協議会の組織体制を決定する
まちづくり協議会の組織体制を決定する。

【R8. 7. 5】 まちづくり協議会の将来像を決定する
目指す地域の将来像（姿）を話し合い、決定する。

【R8. 9. 6】 まちづくり計画のとりまとめを行う
どのような事業を実施するか計画し、予算についても決定する。

【R8. 7～9月】 まちづくり協議会の設立に係る検討
名称、規約、役員、拠点（事務局）等を決定する。

清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会スケジュール（案）

[illegible]